

平成21年度

第6回 海の森づくりシンポジウムのご案内

# テーマ：海洋施肥と海の森づくり

【趣旨】「海の森づくり」の中に新しい動きが出てきております。それは海洋施肥材を使って藻場造成を促進しようという動きです。そこで、今回は、この問題を深く掘り下げたいと思います。当シンポジウムを通じて、施肥材の有する組成が開示され、定性的な機能のみならず定量的な効果並びにそのメカニズムの解明に焦点が当てられることが期待されます。そして、施肥材の活用が水産資源基盤の拡充方策の一助として、広く世に認知されることになれば幸いです。

日時：5月29日（金）

会場：東京海洋大学楽水会館鈴木善幸ホール

参加費：1,000円/人（ただし、学生証提示の方は無料）；懇親会：1,000円/人

主催：海の森づくり推進協会

共催：日本大学理工学部海洋建築学科・（社）国際海洋科学技術協会

後援：鐵鋼スラグ協会

司会：鹿児島大学名誉教授 松田恵明氏

## プログラム

12:30 受付

13:00-13:05 開会の辞と趣旨説明

鹿児島大学名誉教授 松田恵明氏

13:05-13:45 基調講演 海洋施肥と海の森づくり

日本大学理工学部教授 堀田 健治氏

13:45-14:15 話題提供 1. 鐵鋼スラグを利用した藻場再生試験

新日本製鐵株式会社スラグ・セメント事業推進部部長

中川 雅夫氏

14:15-15:30 話題提供 2. 硫酸鉄を主体とした藻場再生試験

韓国の事例

東成海洋開発 KK 社長 元韓国藻類学会会長 金栄燉氏

**長崎県壱岐東部漁協の事例**

壱岐東部漁業協同組合代表理事組合長 浦田 俊信氏

**愛媛県遊子漁協の事例**

遊子漁業協同組合代表理事組合長 広瀬 佐代治氏

**東町漁協の事例**

鹿児島大学水産学部教授 門脇 秀策氏

15:30-15:40 休憩

15:40-16:10 話題提供 3 . 施肥の海 7 年間の記録

(株) 澁谷潜水工業・(株) オーシャングリーン代表取締役  
澁谷 正信氏

16:10-17:25 総合討論：海洋施肥と海の森づくり

コーディネーター：

高知大学名誉教授 大野 正夫氏

17:30 閉会の辞 海の森づくり推進協会事務局長 藤野 修二郎氏

17:45-19:30 懇親会

**これまでのテーマ**

第 1 回 (2003) : 21 世紀の海・魚・人づくり/ウーマンズフォーラム魚と海の森づくり

第 2 回 (2005) : 海と森と里と都市を結ぶ海の森づくり

第 3 回 (2006) : 食料・環境問題解決策としての海の森づくり

第 4 回 (2007) : 海洋環境と沿岸漁業振興問題解決策としての海の森づくり

第 5 回 (2008) : バイオ燃料と海の森づくり

**海の森づくり推進協会の特別賛助会員リスト**

東成海洋開発株式会社、NPO 教育開発研究所、アジア植物燃料株式会社、  
壱岐東部漁業協同組合、ティビーアール (TBR) 株式会社、株式会社キミカ  
新日本製鐵株式会社、鹿児島アクアファーム

問い合わせ先：〒241-0801 神奈川県横浜市旭区若葉台 2-25-8-1

海の森づくり推進協会代表幹事 藤野 修二郎

電話：090-4914-2345 Tel&Fax:045-922-3448 E-mail: [shujiro.fujino@mbe.nifty.com](mailto:shujiro.fujino@mbe.nifty.com)